

クリニックレター 2024年2月

〒663-8113 西宮市甲子園口2-8-31 医療法人岐黄会西本クリニック
TEL:0798-65-5111 FAX:0798-65-5115 HP: <http://www.nishimotoclinic.jp/>

このクリニックレターは、西本クリニックから患者様への情報を、すばやく、わかりやすくお伝えするためのお手紙です。原則月1回の発行で、スタッフが皆さんに知っていただきたい事をビビッドに発信していきます。

スイケンモータープール閉鎖のお知らせ

クリニック西側のスイケンモータープールが2024年2月いっぱい、閉鎖されることになりました。

代替の駐車場を探していますが、現時点では、クリニック南側の**エスケイモータープール**に1台分を確保できている状態です。(タンポポ薬局さんの駐車場に關しましては、先方にお尋ねください)

このため、駐車場が満杯の場合、最寄りのコインパーキングをご利用いただくこととなりますが、当院周辺のコインパーキングは満車のことも多いため、なるべく公共交通機関をご利用いただくか、症状が落ち着いておられる方はオンライン診療をご利用いただければと存じます。

患者様にはご迷惑をおかけいたしますが、引き続き駐車場の確保に留意してまいりますので、ご理解をお願い申し上げます。

詳しくはご案内のチラシを作成しておりますので、そちらをご参照ください。

知っておいていただきたい検査データとその意味

第1回 eGFRと慢性腎臓病 (CKD)

eGFR:推定糸球体濾過量 (estimated glomerular filtration rate)

とは、一言で言うと「体内の不要な物質を尿から排泄する機能=腎機能」のことです。

eGFRは、血液中のクレアチニン(creatinine)の値と年齢から計算され、**慢性腎臓病 (CKD)** の評価に用いられます。

CKDとは、腎臓の働き (GFR) が健康な人の60%未満に低下するか、あるいはタンパク尿が出るといった腎臓の異常が続く状態を言います。高齢者になるほどCKDが多くなります。また、高血圧、糖尿病、高コレステロール血症、高中性脂肪、肥満、腎臓病、家族に腎臓病の人がいる場合は要注意です。さらにCKDは、心筋梗塞や脳卒中といった心血管疾患の重大な危険因子になっています。つまり、腎臓を守ることは、心臓や脳を守ることにもつながります。(日本腎臓病学会HPより一部改変)

裏面では、eGFRの評価方法について説明しています。

GFRによる慢性腎臓病 (CKD) の評価方法

| 区分 | 重症度 | GFR 値 | 残された腎臓の働き |
|-----|-----------|-------|---|
| G1 | 正常または高値 | 90 以上 |  |
| G2 | 正常または軽度低下 | 60-89 |  |
| G3a | 軽度~中等度低下 | 45-59 |  |
| G3b | 中等度~高度低下 | 30-44 |  |
| G4 | 高度低下 | 15-20 |  |
| G5 | 末期腎不全 | 15 未満 |  |

* GFR が 90 以上の方でも、**高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満、喫煙習慣などの CKD になりやすい危険因子を持っている人はハイリスク群**であり、注意が必要です。言い換えれば、いわゆる生活習慣病のコントロールをきちんとすることが、CKD の進行を予防することになるのです。

* GFR が低下すると CKD の重症度 (病期) が進み、透析や心臓病などの心血管疾患の危険が高まります。末期腎不全 (15mL/分/1.73 m²) では透析治療などの準備が必要になります。

* eGFR の計算のもととなるクレアチニン値は、筋肉量の多い方で高く、少ない方は低くなる傾向があります。筋肉量に影響されない評価法としてシスチン C による eGFRcys という測定値もあるのですが、保険診療の場ではあまり一般的ではありません。

昨年 12 月から電子カルテシステムを変更しました

* これにより、携帯・パソコンからの診療予約が簡単になりました。右下の QR コードを読み取っていただくと CLINICS 電子カルテ予約用アプリをダウンロードすることができます。当院 HP から予約画面に入ることができます。

* 2月からは、浅井先生・松岡先生の外来にもオンライン診療枠を設けます。(初めてオンライン診療を予約される際には1回だけ「再診コード」が必要になります。受付で再診コードをお渡ししておりますので、どうぞご利用ください)

* 2024年2月より、オンライン診療に係る通信費を¥1500(1回)に改定させていただきますので、ご了承ください。

